

# CRI 音響補正ソリューション

Dirac Technology



「CRI 音響補正ソリューション」は、Dirac 社の特許技術・パイオニア社のハードウェア技術を背景に、CRI のソフトウェア技術によってお客様に最適な音声再生システムをお届けする、総合的な音響ソリューションです。

## 基本特許技術



スウェーデン ウプサラ大学から生まれた、世界最先端の音響補正・音場統合技術を有する研究開発会社で、技術の特許を保有しています。

## ハードウェア技術



多くの音響製品（ハードウェア）を手掛けてきた世界的音響機器メーカーであり、筐体等のハードウェアサポートを担当します。

## DIRAC HD Sound

### インパルス応答性を補正し、音質を向上させる

CRI 音響補正ソリューション1

#### 音質向上の例

1

スピーカーが機器の内部にある場合  
音がこもったりします

音が明瞭に聞こえるようになります



2

スピーカーが正面を向いていない場合  
音の定位がぼやけたりします

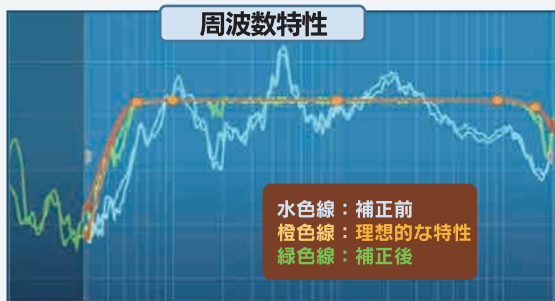
音の定位が良くなり、明確に聞こえます



#### テクノロジー

独自のデジタル補正技術により、周波数特性とインパルス応答性を整え、音質を向上させます。これまでのイコライザー補正だけでは出来なかった、インパルス応答性を補正することで、音の明瞭さや音の定位が向上します。

##### 周波数特性



##### インパルス応答性

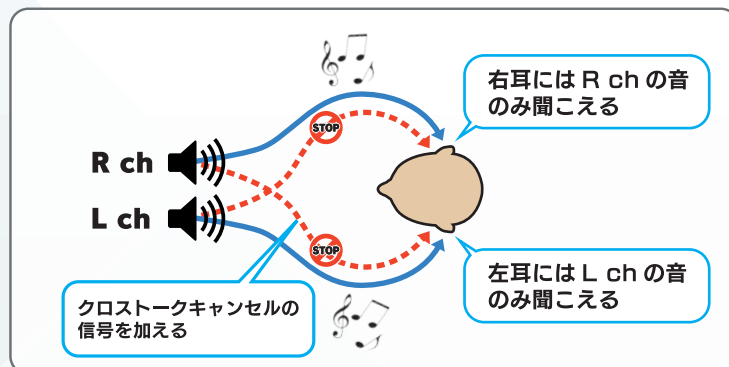


## 臨場感を高める

CRI 音響補正ソリューション2

### テクノロジー

スピーカーの間が近いと、左右の音が混じってステレオ感が失われます。そこで、ヘッドフォンのように右のスピーカーの音を右耳に、左のスピーカーの音を左耳に届くように、クロストークをキャンセルする信号を加え、左右の音のセパレーションを修復し、臨場（ステレオ）感を最大限に引き出します。



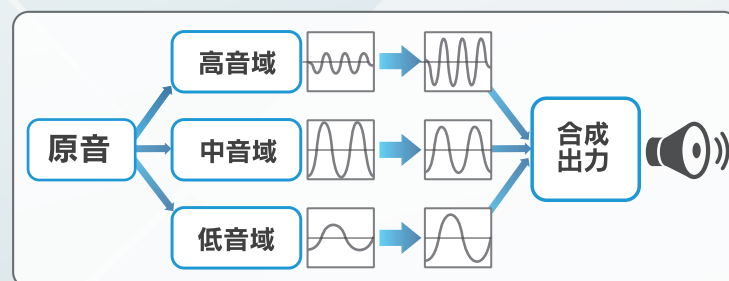
# DIRAC Power Sound

## 小さなスピーカーから大きな音を出す

CRI 音響補正ソリューション3

### テクノロジー

マルチバンドのダイナミックレンジコンプレッサーにより、入力された音源を解析し、帯域ごとに適正なコンプレッションをかけることで、音を歪ませずに音量を上げることができます。

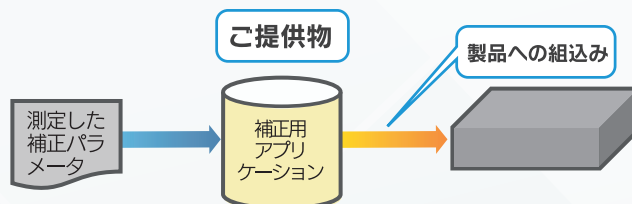


## 適用方法

### アプリ (APO) 対応 (リアルタイム処理)

#### 補正用アプリケーション

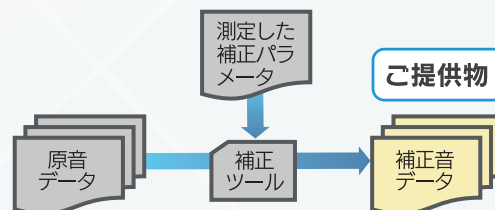
お客様の製品 OS で動作するアプリケーションを提供します。  
 実例：PC / 携帯電話 / タブレット



### 音源加工対応 (オフライン処理)

#### 搭載される (固定) 音源データ

お客様の製品に搭載される音源を事前に加工します。  
 実例：IoT 機器 (白物家電・教育機器等)



### チップ実装対応 (リアルタイム処理)

#### 補正用ソフトウェアモジュール

お客様の製品に搭載されている GPU/DSP に実装可能なモジュールをご提供します。  
 実例：PC / 遊技機 / 車載・民生オーディオ